

平成 26 年度 研究計画書

Research Plan FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ講座・准教授
氏名 Name	村上 忠良
専門分野 Academic Field	タイ地域研究・文化人類学

平成 26 年度 研究計画 Research Plan FY2014

主たる研究テーマ Principal Research Subject	宗教実践における声と文字				
研究計画	<p>文字（経典）を有する世界宗教の伝播の過程は広く宗教学、歴史学、人類学の研究者の関心を惹いてきた。しかし、従来の伝播論的問題設定は「文字をもたらした側」からの視点であり、受容者側の主体性を十分くみ取ってきたものとは言い難い。また世界宗教のもたらす文字文化（書承）が土着の豊かな声の文化（口承）を完全に変容させたという見方も単純化の誹りを逃れえない。本研究では、東南アジア地域をフィールドとして、歌や語り、写本、近代、電子メディアなど多様な「メディアの同時共存状態」と、これらのメディアを使う「口承と書承の身体行為の同時共存状態」について研究を行う。声か文字か、手書きか印刷か、紙か電子データかといった媒体のみを取り扱うメディア論に留まらず、「語る」、「歌う」、「唱（誦）える」、「聴く」、「読（詠）む」、「記す」、「書く」、「崇める」、「伝える」、「受け継ぐ」といった身体的行為を起点として、声と文字に関わる宗教実践の内実の解明を目指す。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	文化人類学・民俗学	宗教学			
キーワード Keywords	宗教実践	聖典・経典			